

悪質な災害便乗商法防止の啓発キャラクターが誕生！

～マモルンとマモリンが関東エリアを守ります～

日本損害保険協会 関東支部（委員長：濱中 武・損害保険ジャパン株式会社 法務・コンプライアンス部 コンプライアンス室担当部長 コンプライアンスオフィサー）では、悪質な災害便乗商法に関する問題の認知度向上のため、今般、啓発キャラクターを作成しました。

昨今の災害の激甚化・頻発化に伴い、災害に便乗して、悪質な住宅修理業者が火災保険を悪用する事例が見られ、社会問題化しています。当支部では、この問題を一般消費者に分かりやすく説明し、理解促進に貢献するキャラクターを作成することによって、一層の対応強化を目指せるものと期待しています。

守りたい「家」をイメージした黒いヘルメットをかぶっているのが「マモルン」（下図左側）、大雨や災害を事前に察知するパラボラアンテナが頭についているのが「マモリン」（下図右側）です。普段、会社員の姿をしているこの二人は、消費者の悩みの声が聞こえると、たちどころに変身する正義のスーパーコンビとなっており、胸元の「守」のマークに二人の決意が表わされています。

当支部では、このキャラクターの採用によって、1都9県を所管する関東支部の各種の消費者向け啓発活動がより印象的かつ効果的なものになるよう、積極的に活用していく予定です。今後も、引き続き警察や自治体、関係団体と連携し、悪質な災害便乗商法防止の啓発活動および損保業界での対応強化に向けて、取り組んでまいります。

